利益の処分に関する書類（案）

（単位：円）

Ⅰ　当期未処分利益			1,607,689,063
当期総利益		1,607,689,063	
Ⅱ　利益処分額			
積立金		973,918,153	
国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第44条第３項により文部科学大臣の承認を受けようとする額			
診療環境整備積立金	633,770,910	633,770,910	1,607,689,063

国立大学法人等業務実施コスト計算書

（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

（単位：円）

Ⅰ　業務費用			
⑴　損益計算書上の費用			
業務費	65,170,562,342		
一般管理費	1,948,156,389		
財務費用	346,387,859		
雑損	34,813,564		
臨時損失	56,434,471	67,556,354,625	
⑵　（控除）自己収入等			
授業料収益	△ 6,920,351,548		
入学金収益	△ 1,142,923,700		
検定料収益	△ 219,786,100		
附属病院収益	△ 25,420,318,090		
受託研究等収益	△ 2,661,427,361		
受託事業等収益	△ 242,011,418		
寄附金収益	△ 1,461,486,246		
財務収益	△ 24,781,460		
資産見返運営費交付金等戻入	△ 636,177,544		
資産見返寄附金戻入	△ 619,894,092		
雑益	△ 570,985,652		
臨時利益	△ 28,250,843	△ 39,948,394,054	
業務費用合計			27,607,960,571
Ⅱ　損益外減価償却相当額			2,621,972,030
Ⅲ　損益外減損損失相当額			10,300,000
Ⅳ　損益外利息費用相当額			1,856,591
Ⅴ　損益外除売却差額相当額			35
Ⅵ　引当外賞与増加見積額			14,530,225
Ⅶ　引当外退職給付増加見積額			△ 379,924,188
Ⅷ　機会費用			
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	106,638,633		
政府出資の機会費用	1,345,113,036		1,451,751,669
Ⅸ　（控除）国庫納付額			0
Ⅹ　国立大学法人等業務実施コスト			31,328,446,933

注記事項

［重要な会計方針］

当事業年度より、「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」（国立大学法人会計基準等検討会議平成24年１月25日改訂）及び「「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針」（文部科学省、日本公認会計士協会平成24年３月30日最終改訂）を適用して、財務諸表等を作成しております。

１．運営費交付金収益及び授業料収益の計上基準

下記を除き、期間進行基準を採用しております。

退職一時金に充当される運営費交付金……費用進行基準

プロジェクト研究等の一部に充当される運営費交付金…業務達成基準

文部科学省が指定する特別経費、特殊要因経費に充当される運営費交付金…文部科学省が指定する業務達成基準または費用進行基準

２．減価償却の会計処理方法

⑴　有形固定資産

定額法を採用しております。

耐用年数については、法人税法上の耐用年数を基準としておりますが、主な資産の耐用年数は以下のとおりです。

建物	３～50年
構築物	３～60年
機械装置	３～49年
工具器具備品	１～20年
船舶	１～14年
車両運搬具	３～７年

なお、受託研究等収入により購入した償却資産については、当該受託研究等の研究期間を耐用年数としております。

また、特定の償却資産（国立大学法人会計基準第84）及び資産除去債務に対応する特定の除去費用等（国立大学法人会計基準第89）に係る減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。